



年頭にあたって

あけましておめでとうございます

令和になって初めての新年を迎えられ、市民の皆様にはご多幸とこの一年が輝かしいものとなりますようお祈り申し上げます。

さて、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが近づいてまいりました。聖火リレーのコースが決定し、国立競技場のこけら落としも行われ、代表選手の選考も大詰めを迎え、本番を前に国民の期待感と機運が高まってきました。

安来市体育協会もこうしたスポーツ熱や健康志向の盛り上がりを背景に一層の活動充実に努めてまいりますので、会員の皆さん、市民の皆様のご支援ご協力のほどよろしく願いいたします。

安来市体育協会は、『まちの活性化』『児童生徒の健全育成』『体力の増進』『競技力向上』『スポーツ人口の増加』などの目標を掲げ、1市2町の合併を機に、平成17年4月それぞれの体育協会を統一して新たな組織として設立されました。

以来、安来高等学校フェンシング部のインターハイ優勝を始め、多くの選手を国民体育大会、全国大会、中国大会に送り出すなど競技力の向上はもとより、市民の健康管理やスポーツレクリエーション活動にも力を入れてまいりました。

しかしながら、一方では少子高齢化による大会行事の参加人数の減少や、スマホの普及による児童生徒の運動不足が指摘され、体力の低下やスポーツ活動の停滞が懸念されております。

スポーツ少年団の加入者の減はその典型であり、子どもたちにスポーツの楽しさを教え、スポーツでしか学べない教育的価値観を伝えることも必要と考えます。

そうしたこと踏まえ、今年は、運動施設面での改善を市当局にお願いすることや学校との連携、各種スポーツイベントへの一層の呼びかけ、宣伝活動に力を入れていきたいと思っております。

最後になりますが、体育協会の活動は、全てボランティアによって行われており、会員の皆さんには大変ご苦勞をおかけすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年1月1日

安来市体育協会

会長

石川隆夫